

職業能力開発促進法施行規則（昭和四十四年労働省令第二十四号）第六十六条第三項の規定によって、平成二十三年度後期実施技能検定について次のとおり公告する。

平成二十三年九月一日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 実施する検定職種及びその等級

技能検定を実施する職種及びその等級は、次のとおりである。

時 計 修 理	自動販売機調整	プリント配線板製造	半導体製品製造	電気機器組立て	電子機器組立て	電子回路接続	機械保全	ダイカスト	機械検査	仕上	ロープ加工	めっき	工場板金	金属プレス加工	機械加工	金属熱処理	金属溶解	さく井	検 定 職 種
時計修理作業	自動販売機調整作業	プリント配線板設計作業	集積回路チップ製造作業	シーケンス制御作業		電子回路接続作業	電気系保全作業	機械系保全作業	機械検査作業		ロープ加工作業		数値制御板金作業				鋳鋼誘導炉溶解作業	ロータリー式さく井工事作業	作 業 名
一、二、三	一、二	一、二	一、二	一、二、三	特	単一	一、二	一、二	一、二、三	特	一、二	特	一、二	特	特	特	一、二	一、二	実施する等級

ガラス施工	バルコニー施工	自動ドア施工	カーテンウォール施工	樹脂接着剤注入施工	防水施工	コンクリート圧送施工	鉄筋施工	型枠施工	配管	かわらぶき	建築大工	石材施工	強化プラスチック成形	プラスチック成形	和裁	婦人子供服製造	冷凍空気調和機器施工	農業機械整備	建設機械整備	油圧装置調整	空気圧装置組立て	内燃機関組立て	光学機器製造
ガラス工事作業	金属製バルコニー工事作業	自動ドア施工作業	金属製カーテンウォール工事作業	樹脂接着剤注入工事作業	アスファルト防水工事作業 合成ゴム系シート防水工事作業 塩化ビニル系シート防水工事作業 改質アスファルトシート トーチ工法防水工事作業	コンクリート圧送工事作業	鉄筋組立て作業	型枠工事作業	建築配管作業 プラント配管作業	かわらぶき作業	大工工事作業	石材加工作業	ビニルエステル樹脂積層防食作業	射出成形作業	和服製作作業	婦人子供既製既製服 パターンメーカーキング作業 婦人子供既製服縫製作業	冷凍空気調和機器施工作業	農業機械整備作業		油圧装置調整作業	空気圧装置組立て作業	量産形内燃機関組立て作業	
一、二	単一	一、二	一、二	単一	一、二 一、二 一、二 一、二	一、二	一、二	一、二	一、二、三	一、二	一、二、三	一、二	一、二	特 三	一、二、三	特	一、二	特	一、二	一、二、三	特	特	

舞 台 機 構 調 整	音 響 機 構 調 整 作 業	一、 二
塗 装	鋼 橋 塗 装 作 業	一、 二
金 属 材 料 試 験	組 織 試 験 作 業	一、 二
電 気 製 図	配 電 盤 ・ 制 御 盤 製 図 作 業	一、 二、 三
機 械 ・ プ ラ ン ト 製 図	機 械 製 図 手 書 き 作 業 C A D 作 業	一、 二、 三
テ ク ニ カ ル イ ラ ス ト レ ー シ ヨ ン	テ ク ニ カ ル イ ラ ス ト レ ー シ ヨ ン C A D 作 業	一、 二

注 実施する等級の特、一、二、三及び単一は各々特級、一級、二級、三級及び単一等級を指す。

二 試験の方法

実技試験及び学科試験によって行う。

三 技能検定試験の実施期日等

1 実技試験

(一) 実施期日

平成二十三年十二月五日（月）から平成二十四年二月十九日（日）までの間において、別に広島県職業能力開発協会が指定する日に行う。

(二) 実施場所

広島県職業能力開発協会から別に通知する。

(三) 問題の公表

実技試験問題は、平成二十三年十一月二十五日（金）に広島県職業能力開発協会において公表する。ただし、一部の職種については公表しない。

2 学科試験

(一) 実施期日

検定職種ごとに次のとおり行う。

検 定 職 種	実 施 期 日
(一級及び二級) 金属溶解、ロープ加工、機械検査、電気機器組立て、内燃機関組立て、婦人子供服製造、配管、型枠施工、鉄筋施工、ガラス施工、金属材料試験 (三級) 機械検査、電気機器組立て、内燃機関組立て、配管	平成二四年一月二二日（日）
(特級) 金属熱処理、機械加工、金属プレス加工、工場板金、めっき、仕上げ、機械検査、ダイカスト、機械保全、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、自動販売機調整、光学機器製造、内燃機関組立て、空	平成二四年一月二九日（日）

<p>気圧装置組立て、油圧装置調整、建設機械整備、婦人子供服製造、プラスチック成形 (一級及び二級) さく井、工場板金、自動販売機調整、時計修理、油圧装置調整、農業機械整備、冷凍空気調和機器施工、強化プラスチック成形、石材施工、コンクリート圧送施工、防水施工、カーテンウォール施工、機械・プラント製図 (三級) 時計修理、機械・プラント製図 (単一等級) バルコニー施工</p>	<p>平成二四年二月一日(水)</p>
<p>(一級及び二級) 舞台機構調整 (一級及び二級) 機械保全、半導体製品製造、プリント配線板製造、空気圧装置組立て、和裁、建築大工、かわらぶき、自動ドア施工、テクニカルイラストレーション、電気製図、塗装 (三級) 和裁、プラスチック成形、建築大工、電気製図 (単一等級) 電子回路接続、樹脂接着剤注入施工</p>	<p>平成二四年二月五日(日)</p>

(二) 実施場所

広島県職業能力開発協会から別に通知する。

四 手数料

1 実技試験の手数料は、検定職種ごとに表一のとおりとする。ただし、高等学校・専門学校等の在校生が、三級技能検定を受検する場合は、表二のとおりとする。

表一

検 定 職 種	手 数 料
さ く 井	一六、五〇〇 円
金 属 溶 解	一六、五〇〇 円
金 属 熱 処 理	一六、五〇〇 円
機 械 加 工	一六、五〇〇 円
金 属 プ レ ス 加 工	一六、五〇〇 円
工 場 板 金	一六、五〇〇 円
め つ き	一六、五〇〇 円
ロ ー プ 加 工	一六、五〇〇 円
仕 上 げ	一六、五〇〇 円

カーテンウォール施工	一六、五〇〇円
自動ドア施工	一六、五〇〇円
バルコニー施工	一六、五〇〇円
ガララス施工	一六、五〇〇円
テクニカルイラストレーション	一二、一〇〇円
機械・プラント製図	一二、一〇〇円
電気製図	一二、一〇〇円
金属材料試験	一六、五〇〇円
塗装	一六、五〇〇円
舞台機構調整	一六、五〇〇円

表二

検 定 職 種	手 数 料
機械検査	九、一〇〇円
電気機器組立て	一一、〇〇〇円
時計修理	一一、〇〇〇円
内燃機関組立て	一一、〇〇〇円
和プラスチック成形	八、一〇〇円
建築大工	一一、〇〇〇円
配管	一一、〇〇〇円
機械・プラント製図	八、一〇〇円
電気製図	八、一〇〇円

2 学科試験の手数料

三千百円

五 受検申請の手続

1 提出書類

- (一) 技能検定受検申請書（以下「申請書」という。）
- (二) 受検手数料振込金領収書（写し）
- (三) 実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、その資格を証明する書面（写し）

2 提出先

広島県職業能力開発協会

〒七三〇―〇〇五二 広島市中区千田町三丁目七番四七号 広島県情報プラザ五階

電話（〇八二）二四五―四〇二〇

申請書を郵送等によって提出する場合は、書留郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成十四年法律第九十九号）第二条第六項に規定する一般信書事業者若しくは同条第九項に規定する特定信書事業者の提供する同条第二項に規定する信書の役務のうち書留郵便に準ずるものとし、封筒の表に「技能検定受検申請書在中」と朱書すること。

3 受付期間

平成二十三年十月三日（月）から平成二十三年十月十四日（金）まで

4 免除資格を有する者の受検申請

実技試験及び学科試験の両方の免除を受ける資格がある者は、前記一に掲げる検定職種以外の職種についても受検申請ができる。

5 申請用紙及び受検案内の交付

申請書の用紙及び受検案内は、広島県職業能力開発協会で交付する。

なお、郵送等によって請求する場合は、封筒の表に「技能検定受検申請書請求」と朱書し、返信用として一部につき百四十円分の切手を同封すること。

六 手数料の納付方法

実技試験の手数料の額（前記四一に定めた額）と学科試験の手数料の額（三千百円）の合計額を広島県職業能力開発協会から送付する「受検手数料納入通知書」によって納付すること。

なお、実技試験又は学科試験が免除される場合は、当該試験に係る手数料の納付は必要としない。

また、申請書を受け付けた後は、申請書を取り下げた場合又は試験を受けなかった場合でも手数料は返還しない。

七 合格者の発表等

1 合格者の発表

合格者の受検番号は、平成二十四年三月十三日（火）午前九時に広島県庁舎前の掲示板に掲示するとともに、広島県のホームページに掲載する。

2 合格通知

合格者及び実技試験又は学科試験のいずれかに合格した者については、広島県職業能力開発協会が平成二十四年三月十三日（火）に書面で通知する。

3 技能検定合格証書等の交付

特級、一級又は等級に区分しないで行う技能検定の合格者には厚生労働大臣名の、二級及び三級の技能検定の合格者には広島県知事名の合格証書を交付する。

また、この他、厚生労働大臣から、技能検定の合格者には合格した等級の技能士章が交付される。

八 その他

技能検定についての問合せは、広島県商工労働局職業能力開発課（〒七三〇―八五一―
広島市中区基町一〇番五二号 電話（〇八二）五一三―三四三一〔ダイヤルイン〕）又は
広島県職業能力開発協会にすること。